

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第209号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月26日 22時00分ごろ	
発生場所	岡山県西大寺港 (概位 北緯34°36.9' 東経134°02.4')	
事故等調査の経過	平成21年7月30日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 泰山 <sup>たいざん</sup> 、199トン	
船舶番号、船舶所有者等	134095、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、オイルコークス約450トンを積載し、船首約1.9m、船尾約2.7mの喫水で、西大寺港の岸壁に着棧のため吉井川下流を北進中、平成21年3月26日22時00分ごろ、船底が海底に接触した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 2 海象：潮汐 上げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 乗揚場所付近の海図水深は0.4m、その東側水域の水深は約3.0m、当時の潮高が約1.8mで、船長は浅所の存在を知っており、本船の喫水（船首約1.9m船尾約2.7m）を考慮すれば、自船の位置を確認しなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が吉井川下流を北進中、船位を確認しなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	